

知の先達たちに聞く (16)

——小杉泰先生をお迎えして——

2025年1月13日、小杉泰先生をKIAS（京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科附属イスラーム地域研究センター）にお迎えし、オンラインで講演会「知の先達たちに聞く——小杉泰先生をお迎えして」を開催した。「知の先達たちに聞く」シリーズは今回で第16回目となる。小杉先生は、イスラーム研究の第一人者であられると同時に、中東地域研究や現代イスラーム世界論において、アラビア語の原典研究とフィールドワークに基づいた研究を重ねられ、2012年には「地域研究の基盤整備と発展、特に中東地域研究とイスラーム学の発展への貢献」に対して、紫綬褒章を受章なさっている。また、京都大学で20年にわたって教鞭を執り、京都大学におけるアラビア語原典資料の集積に貢献したほか、地域研究の方法論や持続型生存基盤論を論じて、その門下から数多くの後進が輩出した。

主な著書に『現代中東とイスラーム政治』（昭和堂、1994年、サントリー学芸賞）、『イスラームとは何か：その宗教、社会、文化』（講談社現代新書、1994年）、『イスラーム世界』（筑摩書房、1998年）、『ムハンマド：イスラームの源流をたずねて』（山川出版社、2002年）、『現代イスラーム世界論』（名古屋大学出版会、2006年）、『イスラーム帝国のジハード』（講談社、2006年）、『「クルアーン」：語りかけるイスラーム』（岩波書店、2009年）、『イスラーム 文明と国家の形成』（京都大学学術出版会、2011年）、編著に『岩波イスラーム辞典』（岩波書店、2002年）、『イスラームの歴史2：イスラームの拡大と変容』（山川出版社、2010年）、『9・11以後のイスラーム政治』（岩波現代全書、2014年）、編著に『イスラーム 書物の歴史』（名古屋大学出版会、2014年）、編訳書に『ムハンマドのことば：ハディース』（岩波文庫、2019年）などがある。また、アラビア語の原典テキスト集やアラブ圏の定期刊行物カタログなどの刊行にも尽力されてきた。

「中東地域研究とイスラーム思想史の営み：50年を超えて」と題した今回の講演会では、文学に関心を持った少年時代、中東・イスラーム研究の世界へと進んだ「学びの形成期」、中東の激動の中での様々な出会い、大学での研究・教育の日々について、印象的なエピソードを交えて語っていただいた。地域研究関係の学会の設立や数々の大型の研究プロジェクトに携わり、日本の中東・イスラーム研究の発展に尽力された先生ならではの貴重なお話を伺うことができた。

以下、講演会記録に先立ち、小杉先生の略歴を記しておきたい。また、先生のご業績については、講演記録の後にその一覧を掲載した。

小杉泰先生——略歴——

1953年12月 北海道・夕張市に生まれる

1972年3月 神奈川県立希望ヶ丘高等学校卒業

1972年4月 東京外国語大学アラビア語学科入学（途中でエジプト留学）

1975年10月 エジプト政府招聘留学生

1978年8月 アズハル・イスラーム研究アカデミー 特別コース修了

1983年8月 エジプト国立アズハル大学イスラーム学部タフスィール・クルアーン学科〔5年制〕卒業

1984年4月 国際大学大学院国際関係学研究科・助手（～1986年3月）

- 1985年10月 同大学・中東研究所 主任研究員(～1994年3月)、同研究所・主幹(～1988年3月)
- 1986年4月 国際大学大学院国際関係学研究科・専任講師(～1989年3月)
- 1986年12月 流沙海西奨学会賞受賞
- 1989年4月 国際大学大学院国際関係学研究科・助教授(～1997年3月)
- 1990年8月 ケンブリッジ大学中東研究センター・客員研究員(～1991年7月)
- 1994年12月 サントリー学芸賞(単著『現代中東とイスラーム政治』)
- 1997年4月 国際大学大学院国際関係学研究科・教授(～1998年3月)
- 1998年4月 京都大学東南アジア研究センター・教授(4月1～8日)
- 1998年4月 京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科(ASAFAS)・教授(～2019年3月)
- 1999年1月 法学博士(京都大学)
- 2000年6月 日本比較政治学会・理事(～2006年5月)
- 2002年11月 毎日出版文化賞受賞(共編『岩波イスラーム辞典』)
- 2003年4月 日本中東学会・会長(～2005年3月)
- 2005年7月 大同生命地域研究奨励賞受賞(「イスラーム政治思想と現代中東地域研究」に対して)
- 2005年10月 日本学術会議・第1部会員、地域研究委員会委員、地域研究基盤整備分科会委員長(～2011年9月)
- 2006年12月 ASAFAS 附属イスラーム地域研究センター・センター長(～2014年3月)
- 2012年10月 名誉博士(イスラーム文明学, マレーシア国民大学)
- 2012年4月 紫綬褒章受章(地域研究の基盤整備と発展, 特に中東地域研究とイスラーム学の発展への貢献に対して)
- 2013年6月 京都大学孜孜賞受賞(京都大学における中東地域研究, イスラーム学の研究の発展への貢献に対して)
- 2014年4月 京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科・研究科長、京都大学・評議員(～2016年3月)
- 2015年4月 ASAFAS 附属ハダリー・イスラーム文明研究センター長(～2019年3月)
- 2019年1月 IIUM-ISTAC(マレーシア国際イスラーム大学・国際イスラーム思想・文明研究所)国際諮問委員(～現在)
- 2019年4月 京都大学・名誉教授、立命館大学立命館アジア・日本研究機構・特別招聘研究教授、同大学アジア・日本研究所長(～現在)
- 2021年3月 *Oxford Journal for Islamic Studies* 編集諮問委員(～現在)
- 2020年4月 立命館アジア・日本研究機構・副機構長(～現在)
- 2024年4月: 立命館アジア・日本研究機構・招聘研究教授(～現在)

中東地域研究とイスラーム思想史の営み：50年を超えて

はじめに

「知の先達たちに聞く」シリーズにお招きいただき、どうもありがとうございます。実は、このシリーズは私が20年ほど前に提案したもので、自分自身も年齢を重ねてお招きいただくこととなり、感慨深いものがあります。